

令和6年4月24日

帯広畜産大学 特任助教（生え抜きキャリアパス制度対象）の公募について

本学では、ダイバーシティ推進の観点から女性教員数比率を令和9年度までに27%まで増やすことを目標に掲げています。この目標を達成するため、本学が持つ高い女子学生比率や地域志向性が高い学生の多さというポテンシャルを活用することとし、本学畜産学専攻博士後期課程・獣医学専攻博士課程で学位を取得する・取得した学生が将来のキャリアプラン・ライフプランをイメージし、能力を最大限発揮していただけるように、生え抜きキャリアパス制度（学位取得後の特任助教採用）を整備することとしました。

そこで、特任助教（生え抜きキャリアパス制度対象）を下記の要領で公募いたしますので、ご応募くださいますようお願いいたします。

なお、応募に際しましては、受入教員等（推薦者）と事前に十分協議いただきますようお願いいたします。

記

1. 職名

特任助教（3名）（うち女性限定枠2名）

2. 採用条件

1) 任期：3年・更新なし

※特任助教の任期満了時審査に合格した場合、特任助教任期満了時に引き続き助教（任期3年・1回更新可）として採用します。

※助教の最終任期満了時審査に合格した場合、任期の定めのない教員となります

2) 給与：北海道国立大学機構特任職員給与規程適用（年俸制適用）

3) 勤務形態：専門業務型裁量労働制適用

3. 職務内容

専門分野における研究業務及び帯広畜産大学におけるダイバーシティ推進に係るコーディネーター業務（初年度エフォートの30%で年次進行によりエフォート率は下がります）

4. 応募条件

1) ①本学においての博士号取得見込み（R7.3もしくはR7.9）の方あるいは博士号取得者（R6.9）

2) 公募説明会の受講

学内の公募説明会は令和6年5月8日（水）12時10分から本学講義棟2番講義室にて実施します。当日、参加できなかった方は問い合わせ先にメールでご連絡ください。

- 3) 国籍は問いませんが、職務内容に示した研究業務、コーディネーター業務等に支障のない日本語能力を必要とします。

5. 必要書類

- 1) 履歴書（本学所定様式）※印刷したもの1部と電子媒体に保存したもの。
- 2) これまでの研究の概要、関連領域の教育・研究に対する抱負（それぞれ2,000字程度）（1部）。
- 3) 推薦書（①受入教員による候補者の教育研究能力の評価等を含むもの1通、②受入教員の所属する分野長による候補者の分野教育への中長期的な貢献見通し等を含むもの1通、③共同研究実施予定教員による共同研究の意義等を含むもの1通、合計3通）※共同研究の実施は、応募者を含む幅広い研究領域の研究グループによる共同研究計画の立案・実行により、応募者がグループ研究の実施方法を学ぶとともに、その成果を学会発表や論文としてまとめ、それらの成果を基に外部資金の申請につなげる術を習得することを目的としています。
- 4) 特任助教任期中に実施予定の共同研究計画（A4 1～2枚程度）
- 5) 研究等業績調書（本学所定様式）（1部）

※1) 5) については、書式を本学ホームページからダウンロードしてください。また、1) 2) 4) 5) については電子媒体（CD、USBメモリ等）に保存したものも提出してください。（URL <https://www.obihiro.ac.jp/careers>）。

6. その他

- 1) 審査は、書類審査、面接及び研究概要プレゼンテーションにより実施します。

帯広畜産大学では、研究支援員制度やメンター制度を実施し、教育・研究時間と家庭との両立の支援を行っています。また、学内保育施設を有していませんが、市内の認可外保育施設と提携し、職員の利用枠を確保することで、着任後ただちに入所できるようにしております。

なお、支援制度の詳細や帯広畜産大学におけるダイバーシティ推進方針や支援制度の詳細については、<https://univ.obihiro.ac.jp/~diversity/>（本学HP→大学紹介→ダイバーシティ）をご覧ください。

7. 書類の提出期限

令和6年6月28日（金曜日）必着

8. 採用予定日

令和7年4月1日

9. 提出・送付・問い合わせ先

〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地
帯広畜産大学 企画総務課 人事係 宛
電話：0155-49-5220

E-mail:zinz@obihiro.ac.jp

封筒に「特任助教（生え抜きキャリアパス制度） 応募書類在中」と朱書きの上、直接持参もしくは簡易書留でお送りください。